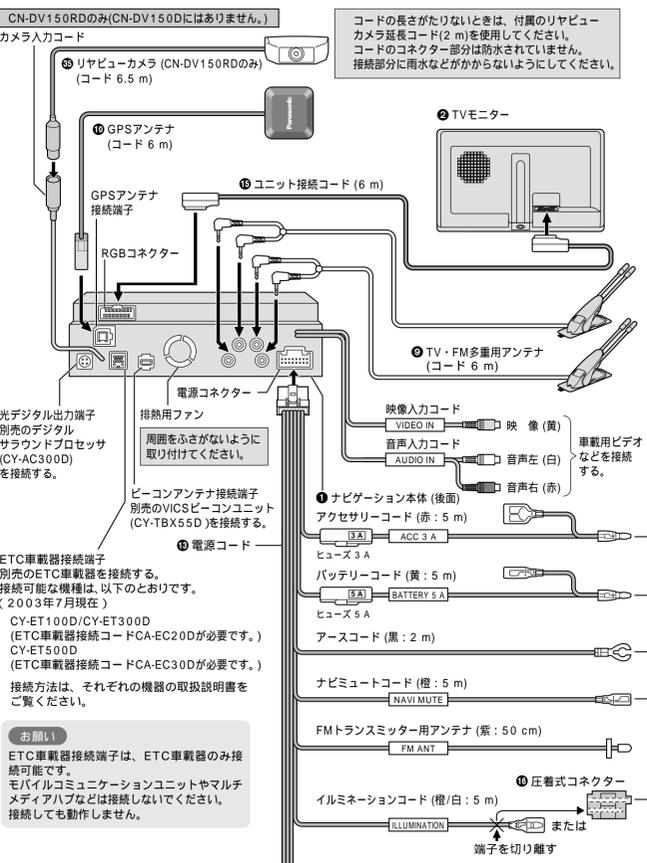


配線のしかた



安全にお使いいただくために

取り付け・配線等に、保安部品を絶対に使わないでください。
 保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。
 DC12 Vアース車で使用してください。
 本機はDC12 Vアース車専用です。DC24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。
 分解・修理、改造、コードの被覆を切つて他の機器の電源を取るのはいけません。火災・感電、故障の原因になります。

お願い

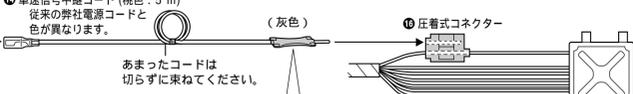
コネクタは確実に差し込んでください。
 コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランプや市販のテープなどで固定してください。
 サイドブレーキコード(若黄色)と車速信号コード(桃色)は、弊社の従来機種の電源コードと色が異なります。配線間違えないように気を付けてください。

- エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上りの原因になるため、お買い上げの販売店に相談してください。
二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。
- 常時電源が供給されている端子へ接続してください。
二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。
- ナビミュー機能搭載のパナソニック製カーオーディオで使用できます。
接続しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。
- 受信状態がよくなるように、コードを伸ばして引き回してください。
FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(=操作編:「音声/映像の設定を変える」)

サイドブレーキコードを接続する



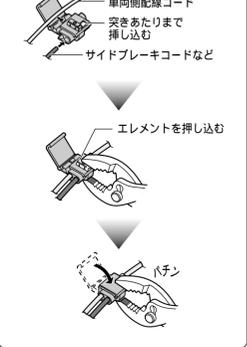
車速信号コードを接続する



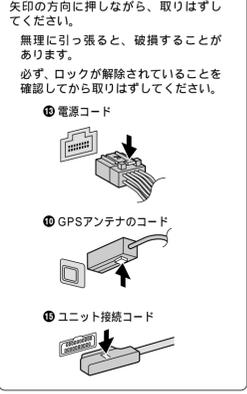
リバースコードを接続する



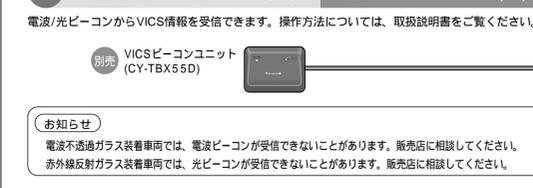
圧着式コネクタの取り付けかた



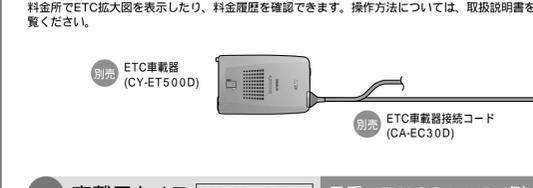
ロック付きコードの取りはずしかた



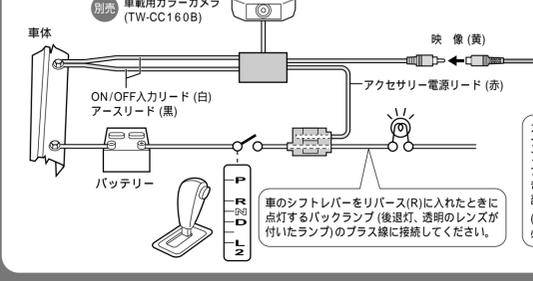
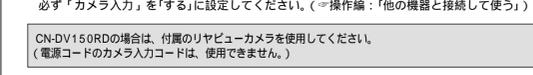
別売 VICSビーコンユニット 品番: CY-TBX55D (例)



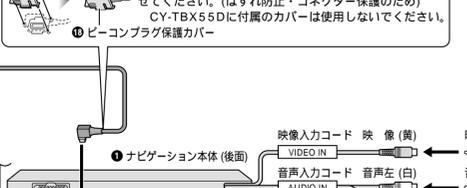
別売 ETC車載器 品番: CY-ET500D (例)



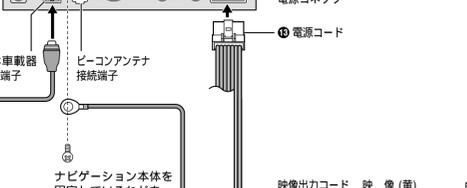
別売 車載用カメラ CN-DV150Dのみ 品番: TW-CC160B (例)



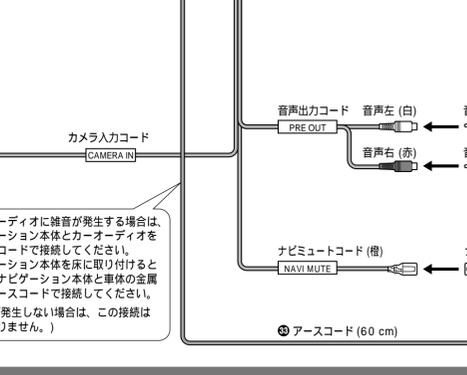
別売 車載用ビデオなど



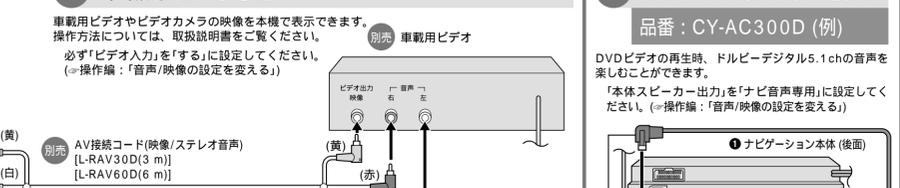
別売 2台目のモニター 品番: TR-M70WS2 (例)



別売 MDレシーバー 品番: CQ-MR5000D (例)



別売 デジタルサラウンドプロセッサ 品番: CY-AC300D (例)



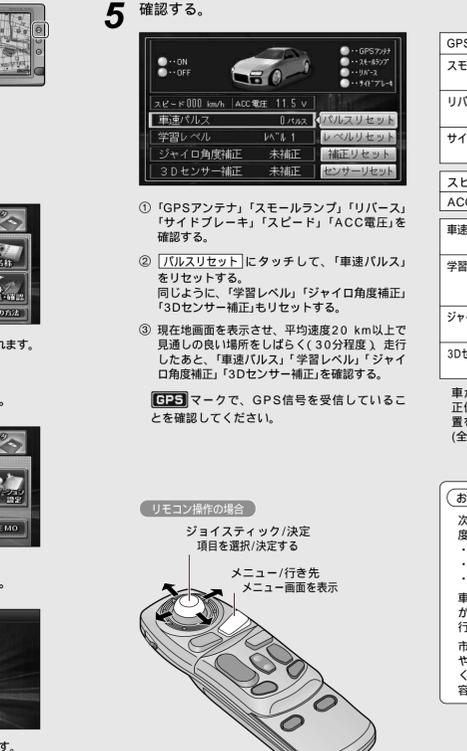
別売 デジタルサラウンドプロセッサ 品番: CY-AC300D (例)



取り付け・配線の確認

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

- 電源を入れる
 - 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。
 - ふたを開ける。
 - 地図ディスクを入れて、ふたを閉める。
 - 注意事項を確認して、「確認」にタッチする。
- 車両信号を確認する
 - 「GPS」を押す。
 - 「情報・設定」にタッチする。
 - 「システム情報」にタッチする。
 - 「車両信号情報」にタッチする。
- 拡張ユニットを確認する
 - メニュー画面「情報・設定」を表示し、「システム情報」にタッチする。
 - 拡張ユニット情報にタッチする。
 - 確認する。
- FMトランスミッター機能を確認する
 - メニュー画面「情報・設定」を表示し、「システム情報」にタッチする。
 - FMラジオの受信周波数をFM76.0 MHzに合わせる。
 - テレビ画面に切り替える。
 - テレビの音声FMラジオのスピーカーから聞こえるかを確認する。



以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されているかを再度確認してください。